

②東京都及び東振協が実施するイベントへの協力等について

I. Tokyo健康ウォーク（東京都）

概要

令和5年度は保険者協働の取組として、健康づくりや大腸がん予防のために、東京都のウォーキングイベント「Tokyo健康ウォーク」への協力として、啓発メッセージを記載した資材の作成・配布を行います。

<近年の状況>

年度	イベントの開催状況	参加者数	啓発資材の配布方法	保険者協議会協力内容
令和元年度	通常開催	約1,800名	出展ブースにて配布	ウェットティッシュを作成・配布
令和2年度	中止	—	—	
令和3年度	スマートフォンアプリを使用し、期間内に所定のコースを自由に歩行	約1,130名	Webでクイズ及びアンケートに回答した方に後日発送（同伴者除く）	ウェットティッシュを配布する予定で本部会にて意見をいただいたが、コロナの影響により作成は見送り
令和4年度	<div> <div><みんなでウォーク></div> <div>指定の時間にスタート会場に来場し、コースを自由に歩行</div> </div> <div> <div><アプリでウォーク></div> <div>スマートフォンアプリを使用し、期間内に所定のコースを自由に歩行</div> </div>	約730名 (完歩者)	完歩後に配信した啓発動画の視聴及びアンケート回答があった方に後日発送（同伴者除く）	マイクロファイバーハンドタオルを作成・配布

※令和4年度の開催概要は別添のとおり

<令和5年度の予定>

- イベントの開催 令和5年11月にスタート会場に来場し、コースを自由に歩行する形式で開催
- 定員 2,000名
- 啓発資材の配布方法 基本的に現地配布

「協議内容①」普及啓発グッズの種類について

【R4年度の経緯】

「グッズ」

・令和4年度の本部会において、以下の2点の理由により、品質に劣化が生じない「マイクロファイバーハンドタオル」を選定した。

（理由①）品質に劣化が生じないグッズは、長く手元に残り、普及啓発の目的に適しているため。

（理由②）今後予期せぬ事態（感染症の流行や災害等）により、イベントが中止となった場合、翌年度に持ち越せば在庫処分リスクを回避できるため。

今年度については、以下の案からグッズの選定をお願いいたします。

事務局案

グッズの**種類**についてご協議願います。次の3案のうち、ひとつお選びください。
（サンプルのため、デザインやメッセージはイメージです）



①コットンバッグ

縦36cm×横37cm×マチ11cm
単価：200円（税抜）
色：単色刷り
印字面：片面



②うちわ

縦21cm×横24cm ※持ち手除く
単価：75円（税抜）
色：カラー刷り
印字面：両面



③クリアファイル（A4サイズ）

縦31cm×横22cm
単価：120円（税抜）
色：カラー刷り
印字面：両面

「協議内容②」普及啓発グッズのメッセージについて

【R4年度の経緯】

「メッセージ」

- ・R4年度の本部会において、「コロナ等の社会情勢などに影響されにくいメッセージがよい」という意見があり、定期的ながん検診の受診勧奨を促す普遍的なメッセージを選定した。
- ・また、がん検診を受診する際のきっかけにするため、東京都のポータルサイトにアクセスできるように工夫を行った。

事務局案

・R4年度に検討していただいた内容は、普遍的で汎用性のあるメッセージであり、社会情勢等によって影響を受けにくいことから、昨年度と同様のメッセージとしてはいかがか。

※右図参照

・「東京都保険者協議会」について、本協議会の目的や構成団体を記載してはいかがか。

※次ページ参照



受診を促す普遍的なメッセージ

東京都福祉保健局『とうきょう健康ステーション』（ポータルサイト）を案内するメッセージ

東京都保険者協議会

（R4年度配布：マイクロファイバーハンドタオル 縦20cm×横20cm）

「東京都保険者協議会」の目的や構成団体について（案）

○東京都保険者協議会は、東京都内の医療保険者の加入者に係る健康づくりの推進に当たり、保険者間の問題意識の共有や課題に対して取組の推進等を図ること等を目的として活動しています。

（構成団体）

東京都、全国健康保険協会（協会けんぽ）東京支部、健康保険組合、区市町村、国民健康保険組合、共済組合、東京都後期高齢者医療広域連合、健康保険組合連合会東京連合会、東京都国民健康保険団体連合会、医療関係者

レイアウトイメージ ※選定されたグッズの種類をもとに、メッセージの絵柄やレイアウト等について事務局にて調整させていただきます。

・コットンバッグ
（表面のみ）



R4年度のレイアウトの「東京都保険者協議会」の横に上記（案）を記載する。

・うちわ、A4クリアファイル
（表面）



（裏面）

○東京都保険者協議会は、東京都内の医療保険者の加入者に係る健康づくりの推進に当たり、保険者間の問題意識の共有や課題に対して取組の推進等を図ること等を目的として活動しています。

（構成団体）

東京都、全国健康保険協会（協会けんぽ）東京支部、健康保険組合、区市町村、国民健康保険組合、共済組合、東京都後期高齢者医療広域連合、健康保険組合連合会東京連合会、東京都国民健康保険団体連合会、医療関係者

表面はR4年度のレイアウト、裏面は上記（案）を記載する。

Ⅱ．東振協いきいき健康づくり2023（東振協）

一般社団法人 東京都総合組合保健施設振興協会（東振協）※が主催するイベント『東振協いきいき健康づくり2023（旧：東振協健康フェスティバル）』において、毎年度協賛事業として、開催案内及びチラシに協賛団体として名入れを行っています。

令和5年度も同様に協賛を行います。なお、名入れについては東振協が行うため、保険者協議会で費用は発生しません。

※東振協は、東京都における総合健康保険組合の保健施設事業の振興と普及・啓発のための事業を行うことにより、健康保険制度の円滑な運営に資し、もって都民等の健康の保持増進と生活の安定・向上に寄与することを目的とした団体。

イベントの概要（現時点での予定）

【実施期間】

令和5年10月1日から11月25日まで（2か月間）

【実施体制】

主 催：一般社団法人 東京都総合組合保健施設振興協会

協 賛：東京都総合健康保険組合協議会、東京都保険者協議会、健康保険組合連合会

【開催内容】

ウォークラリー（5会場）、スマホスタンプラリー（3エリア）、千葉真子Enjoy & Challenge RUN 2023（2会場）、秋空ヨガ in ベイサイド（1会場）、健康づくりオンラインレッスン（5プログラム）